

令和元年度の講座も

楽しいこと盛りだくさん♡



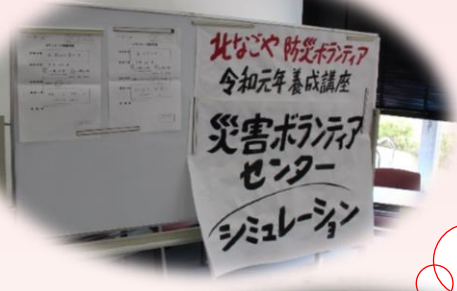
こんな講座を行いましたよ♪

最近、大雨による土砂災害などが多く発生するようになって、テレビでこんな言葉を耳にすることはないですか？

「災害ボランティアセンター」

一度は耳にしたことがあると思います。災害で困っている人と、活動できるボランティアとを結びつける大切な役割をするセンターです。

防災ボランティア養成講座では、センター以外にも、防災学習を通して防災・減災や、「自助」（自分を守る）「共助」（地域で助け合う）を学びました。



ごみ袋で雨カッパ作り





普通救命講習（心肺蘇生・AED）



家まですぐらく（防災カード）

コマの止まったマスの指示に従い、ケガをしたり、救出したり、みんなと話し合い、楽しみながら進める防災ゲームです。



点字初級・点訳講座は、点字の読み方や書き方、文章の書き表し方を学ぶ講座です。目に障害のある方はこの点字で作られた冊子等で、**健常者と同じ情報**を得ています。正しく書き表すことができるように、参加者は熱心に学ばれました。



手話体験教室は、たくさんの親子に参加いただく体験教室になっています。聴覚障害をお持ちの講師とふれあいながら、身近な単語やあいさつ、自分の名前の手話を学んだり、ゲームを行ったり、内容は盛りだくさんでした。この体験をきっかけに、**もっと手話を身近に**感じていただけると嬉しいです！

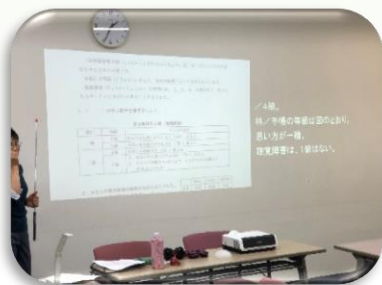


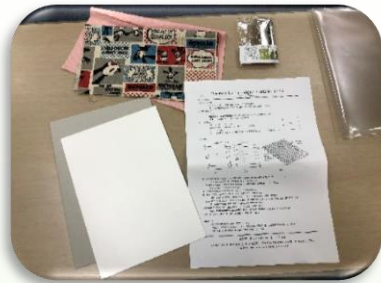
聴覚障害のある方と、お話しは難しいと思いませんか？

書いて伝えるはじめの一步では、聴覚障害に理解を深めるために、耳のしくみやコミュニケーション方法を学びました。

なぜ、耳は聞こえにくくなるのか。など、図解を使って分かりやすい説明を聞いたり、耳が聞こえにくいと街を歩いたとき、どんな感じや気持ちになるかも体験するなど、参加者の笑顔の絶えない楽しい講座となりました。

「書く」ことは「だれにでもできるボランティアへのはじめの一步」、にこりんも手作りのクリップボードを使って、たくさんの方とお話したいと思います。



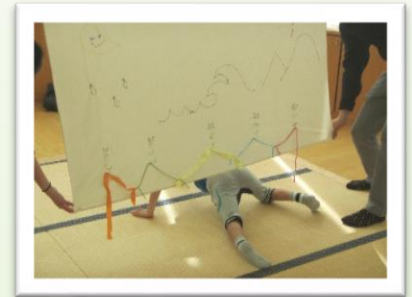
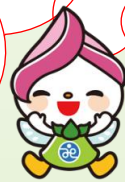


クリップをたてとよこ、
どっちに付けるといいかなあ〜

手作りのクリップボード作成

今年も**親子♪音楽を楽しむ会**には、1歳から小学5年生まで幅広い参加者が集まりました！
名古屋芸術大学音楽療法士の先生方と参加者で、楽しく楽器を奏でたり、ダンスを踊ったり、親子みんなで楽しむことができました。

茶話会も行ったことで互いの距離も縮まり、より親しみのある会になったと思います。
この活動が会だけに留まらず、**障害がある・ない**に関係のない**つながり**を、地域にも広げていくことを目指していきたいと思ひます。



参加者のママさん手作りの子どもたちの名前が入ったマントです！
名芸大クリスマス会で使用しました♡





プロお断り！マジシャン養成講座では、名古屋市西区を中心に活動されている「ボランティアグループマジックQ」のみなさんを講師に招き、いろいろなマジックを体験しました。身近な道具を使って披露されるマジックにはワクワクやハッとする内容がたくさん盛り込まれていました。今後、地域との交流や施設等での披露など、たくさんの方々に楽しんでいただく活動につなげてほしいですね！





にこりんは花のつぼみだよ♪

マジックの種は
どんな花が咲くのかな？

デイサービスでの発表



みなさん楽しそうですね！
受講者のみなさん、お疲れ様でした！
ぜひ、いろいろなところで披露してくださいね♪

